デジタル
活用支援

# 地理院地図を使って
# 身近な土地の情報を知ろう

令和7年11月

# 目次


## 1. 地理院地図を知りましょう

1-A　地理院地図とは？……P2

## 2. 地理院地図の準備をしましょう

2-A　地理院地図を検索しましょう……P6

2-B　ブックマークをしましょう……P12

2-C　ホーム画面に追加しましょう……P19

## 3. 地理院地図を活用してみよう

3-A　地理院地図の基本画面……P25

3-B　地理院地図の操作方法……P26

3-C　現在位置を表示してみよう……P27

3-D　緯度・経度・標高を調べてみよう……P31

3-E　「地図」ボタンを使ってみよう……P34

3-F　「ツール」ボタンを使ってみよう……P41

3-G　問い合わせ先……P48

# 1 地理院地図を知りましょう

# 1-A 地理院地図とは？

「地理院地図」は、地形図、写真、標高、地形分類など、国土地理院が捉えた日本の国土の様子を発信するウェブ地図です
正確な日本の姿をスマートフォンでも簡単に見ることができます

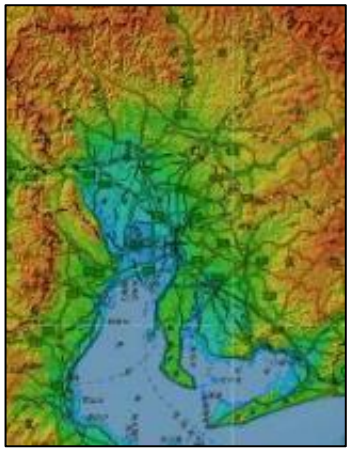
## 最新の道路を見る

高速道路や国道等を
開通後速やかに地図で確認できます



## 土地の凹凸や標高が分かる

標高で色分けされた色別標高図を見ることで、
身近な場所の高低差を確認できます



# 1-A 地理院地図とは？

## 戦前～現在の空中写真を見る

第二次世界大戦前から現在までの様々な年代の空中写真を見ることができます（p34へ）





## 防災について歴史から学ぶ

災害発生時の空中写真や、被災状況を示した地図を見ることができます
また防災に役立つ「自然災害伝承碑」の情報も見ることができます（p37へ）





# 1-A 地理院地図とは？

## 身近な場所の防災情報を知る

身の回りの土地の成り立ちや、それによる自然災害のリスクを地図上で確認できます
また身近な場所の指定緊急避難場所等、防災に役立つ施設情報も確認できます




地形分類（ベクトルタイル提供実験）




指定緊急避難場所

本講座では、地理院地図の機能の一部を実際に使ってみましょう

# 2 地理院地図の準備をしましょう

# 2-A 地理院地図を検索しましょう

Android の場合

## Androidで地理院地図を検索しましょう

❶ Chrome を押します




❷ 検索用の枠を押します（赤枠内）



# 2-A 地理院地図を検索しましょう

Android の場合

## Androidで地理院地図を検索しましょう

❸ 「地理院地図」と入力します




❹ 画面右下のボタン 移動 を押します



# 2-A 地理院地図を検索しましょう

Androidの場合

## Androidで地理院地図を検索しましょう

5 検索結果の中から
「地理院地図」を押します




6 地理院地図が表示されます

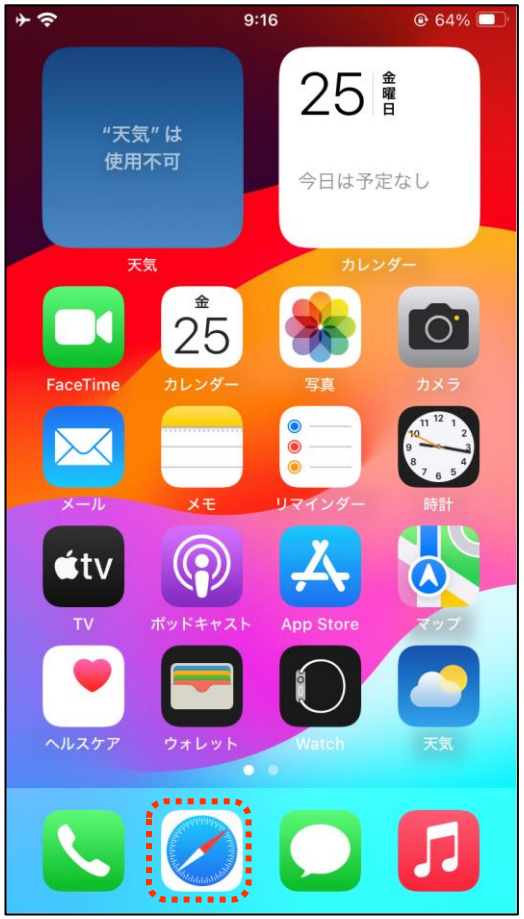


# 2-A 地理院地図を検索しましょう

iPhone の場合

## iPhoneで地理院地図を検索しましょう

1. Safari を押します




2. 検索用の枠を押します（赤枠内）



# 2-A 地理院地図を検索しましょう

iPhoneの場合

## iPhoneで地理院地図を検索しましょう

❸「地理院地図」と入力します




❹画面右下の「開く」を押します



# 2-A 地理院地図を検索しましょう

iPhoneの場合

## iPhoneで地理院地図を検索しましょう

5 検索結果の中から
「地理院地図」を押します




6 地理院地図が表示されます



# 2-B ブックマークをしましょう

Android の場合

## Androidでブックマークをしましょう

❶ 画面右上の3つの点のボタン ⋮ を押します




❷ 星形のボタン ☆ を押します



# 2-B ブックマークをしましょう

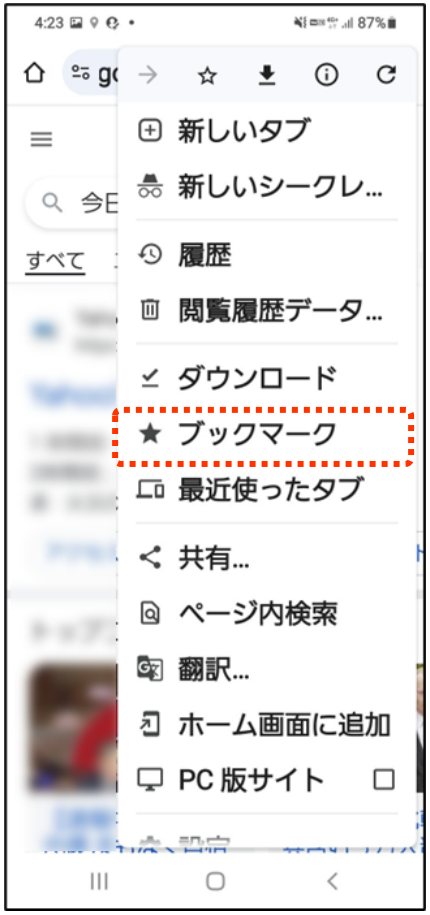
Androidで保存したページをブックマークから開く方法です

**Androidの場合**

❶ 画面右上の3つの点のボタン ⋮ を押します

❷ 「ブックマーク」を押します



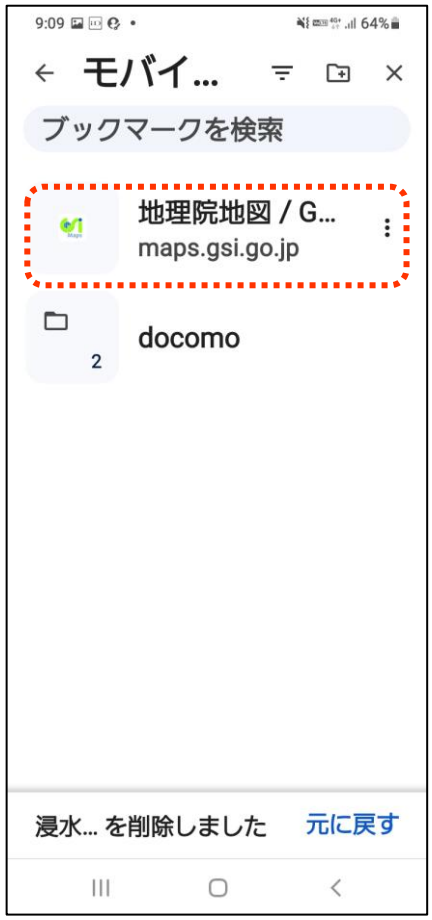
# 2-B ブックマークをしましょう

Androidで保存したページをブックマークから開く方法です

**Androidの場合**

❸ 開きたいページを押します

❹ 見たい画面が表示されます






# 2-B ブックマークをしましょう

iPhone の場合

## iPhoneでブックマークをしましょう

❶ 画面下部の  を押します




❷ 「ブックマークを追加」を押します



# ブックマークをしましょう

iPhone の場合

## iPhoneでブックマークをしましょう

❸「保存」を押します



# 2-B ブックマークをしましょう

iPhoneの場合

iPhoneで保存したページをブックマークから開く方法です

❶ 画面下部の 📖 を押します

❷ 開きたいページを押します






# 2-B ブックマークをしましょう

iPhoneの場合

iPhoneで保存したページをブックマークから開く方法です

❸ 見たい画面が表示されます



# 2-C ホーム画面に追加しましょう

Android の場合

## Androidでホーム画面に追加しましょう

❶ 画面右上の3つの点のボタン ⋮ を押します




❷ 「ホーム画面に追加」を押します



# 2-C ホーム画面に追加しましょう

Android の場合

## Androidでホーム画面に追加しましょう

3 「ショートカットを作成」を押します




4 「追加」を押します



# ホーム画面に追加しましょう

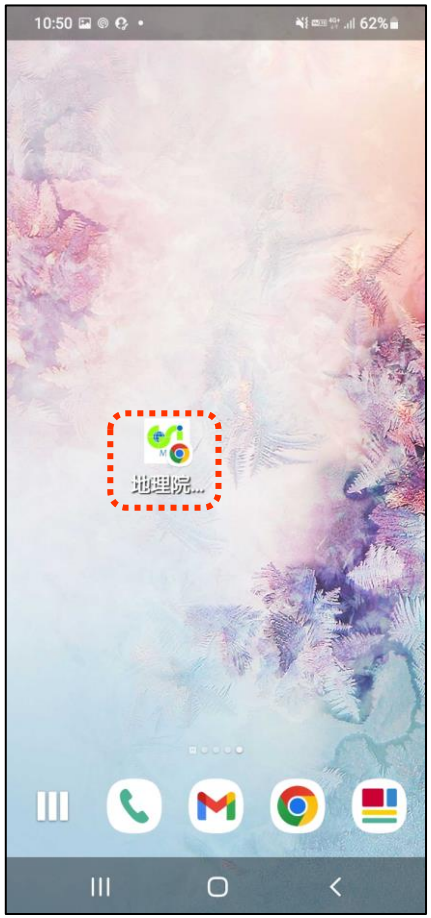
Android の場合

## Androidでホーム画面に追加しましょう

⑤「作成する」を押します

⑥ ホーム画面へ追加されます



# ホーム画面に追加しましょう

iPhone の場合

## iPhoneでホーム画面に追加しましょう

❶ 画面下部の  を押します

❷ 「ホーム画面に追加」を押します






# ホーム画面に追加しましょう

iPhoneの場合

## iPhoneでホーム画面に追加しましょう

③「追加」を押します




④ ホーム画面へ追加されます



# 3 地理院地図を活用してみよう

# 3-A 地理院地図の基本画面

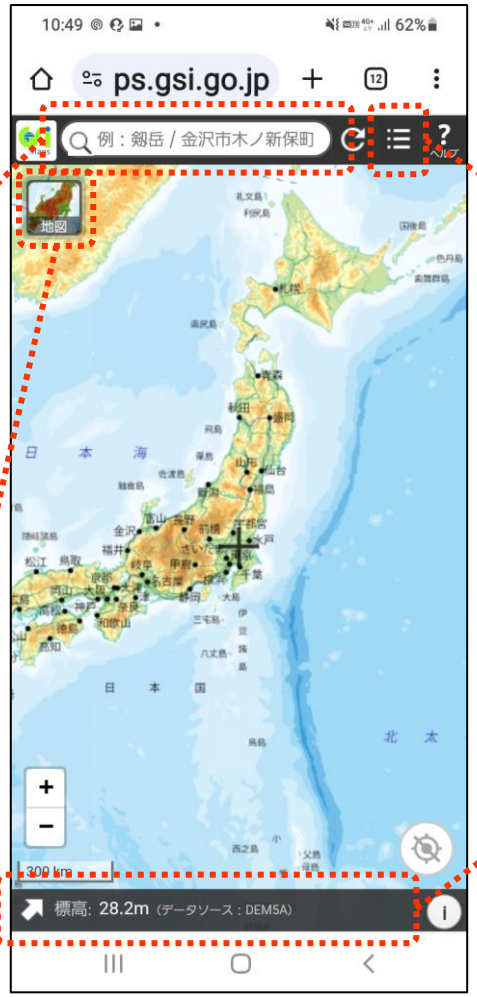
## 検索バー

気になる場所の地名や住所などを入力すると、検索結果が表示されますので、目当ての場所を選択すると、そこの地図を表示できます。

## 「地図」ボタン

様々な種類の地図や航空写真等を選択することができます。見たい項目を選択すると、地図上にその項目を重ね合わせて、表示します。

## 基本の画面構成




## メニューボタン

「共有・設定・ツール」が表示されます。ツールからは、断面図や3D表示など、様々な機能を利用することができます。

## コンテキストメニュー

表示している地図の中心部の「住所・緯度経度・標高等」を確認することができます。

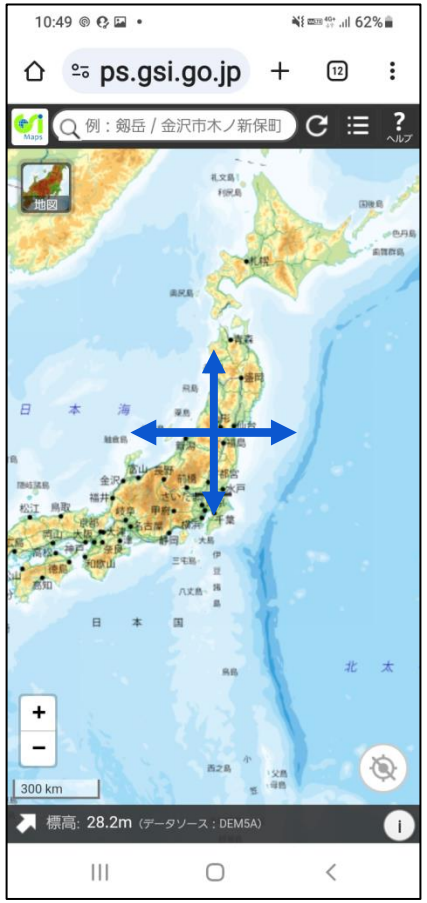
# 3-B 地理院地図の操作方法

スマートフォンでの地理院地図の基本的な操作方法です

❶ 指で「広げる・つまむ」と地図を
拡大・縮小することができます

❷ 指を上下左右に動かすと
地図を移動できます



# 3-C 現在位置を表示してみよう

Android の場合

GPS機能を利用して現在位置を表示してみましょう

❶ 画面右下の  を押します




❷「アプリの使用時のみ」を押します



# 3-C 現在位置を表示してみよう

Android の場合

GPS機能を利用して現在位置を表示してみましょう

❸「ONにする」を押します




❹ 現在地が表示されれば完了です



# 3-C 現在位置を表示してみよう

iPhoneの場合

GPS機能を利用して現在位置を表示してみましょう

❶ 画面右下の を押します

❷ 「許可」を押します






# 現在位置を表示してみよう

iPhone
の場合

GPS機能を利用して現在位置を表示してみましょう

❸ 現在地が表示されれば完了です



# 3-D 緯度・経度・標高を調べてみよう

知りたい場所や建物の緯度・経度・標高から調べてみましょう

❶ 検索バーを押します

❷ 「台東区役所」と入力します






# 3-D 緯度・経度・標高を調べてみよう

知りたい場所や建物の緯度・経度・標高から調べてみましょう

❸ 該当するものを選択し、
バツ印を押します




❹ 画面左下のを押します



# 3-D　緯度・経度・標高を調べてみよう

知りたい場所や建物の緯度・経度・標高から調べてみましょう

❺ 緯度・経度・標高が表示されれば
完了です



# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

地図ボタンから昔の航空写真を見てみましょう

❶ 見たい場所を表示した状態で左上の  を押します






❷ 「年代別の写真」を押します



# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

地図ボタンから昔の航空写真を見てみましょう

③ 見たい年代を押します

④ 選択した年代の空中写真が表示されたら ‹ を押します

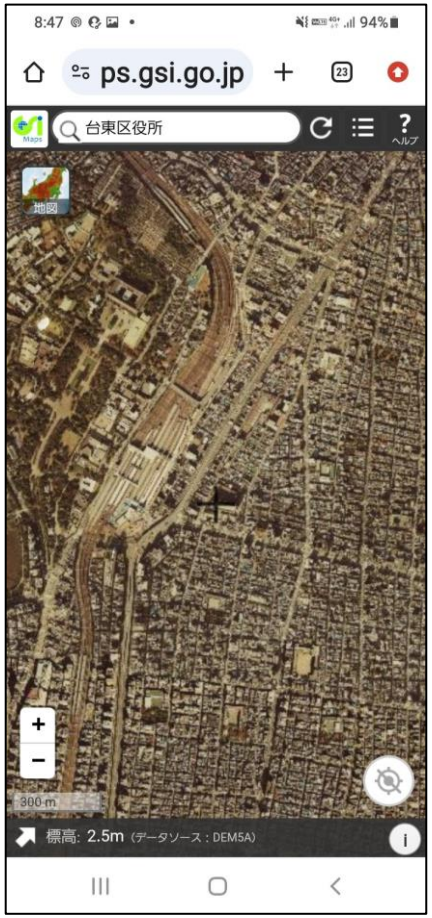





# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

地図ボタンから昔の航空写真を見てみましょう

5 航空写真が表示されれば完了です



# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

自然災害伝承碑で過去の災害の記録を確認してみましょう

❶ 見たい場所を表示した状態で左上の  を押します






❷ 「災害伝承・避難場所」を押します



# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

自然災害伝承碑で過去の災害の記録を確認してみましょう

❸「自然災害伝承碑」を押します




❹「自然災害伝承碑（すべて）」を押します



# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

自然災害伝承碑で過去の災害の記録を確認してみましょう

5 自然災害伝承碑の記号が 0 で表示されます

6 知りたい伝承碑の記号を押すと、碑銘と写真が表示されます






# 3-E 「地図」ボタンを使ってみよう

自然災害伝承碑で過去の災害の記録を確認してみましょう

❼ 写真を押すと、伝承内容や災害名など詳しい説明が表示されます



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

## 地形を立体的に表示してみましょう

❶ 検索バーに「富士山」と入力します




❷ 検索結果から「富士山」を選択し、バツ印を押します



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

地形を立体的に表示してみましょう

❸ 右上の三本線のボタンを押し、「ツール」を選択します




❹ 表示される各種のツールの中から「3D」を押します



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

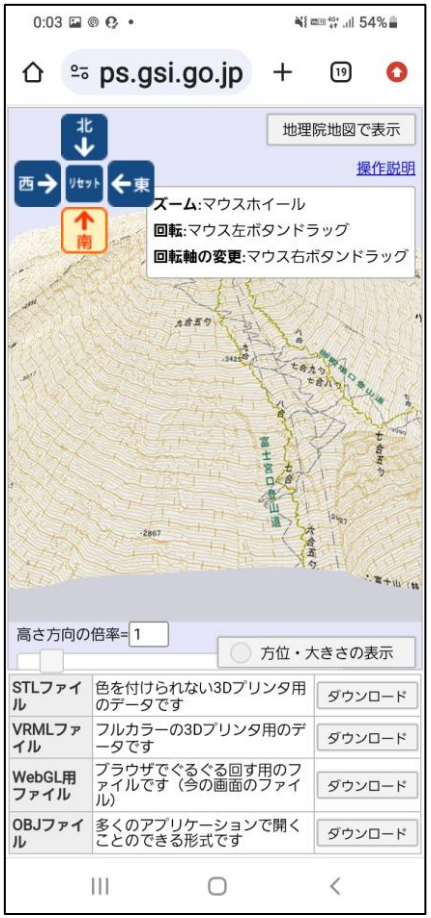
地形を立体的に表示してみましょう

5 作成する範囲を「大・小・カスタム」から選択します




※ここでは「小」を選択

6 ページが移動し、富士山が3Dで表示されます



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

空中写真から3Dモデルを表示してみましょう

❶ 検索バーに「富士山」と入力します




❷ 検索結果から「富士山」を選択し、バツ印を押します



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

空中写真から3Dモデルを表示してみましょう

❸ 左上の  を押します

❹ 写真  を押します

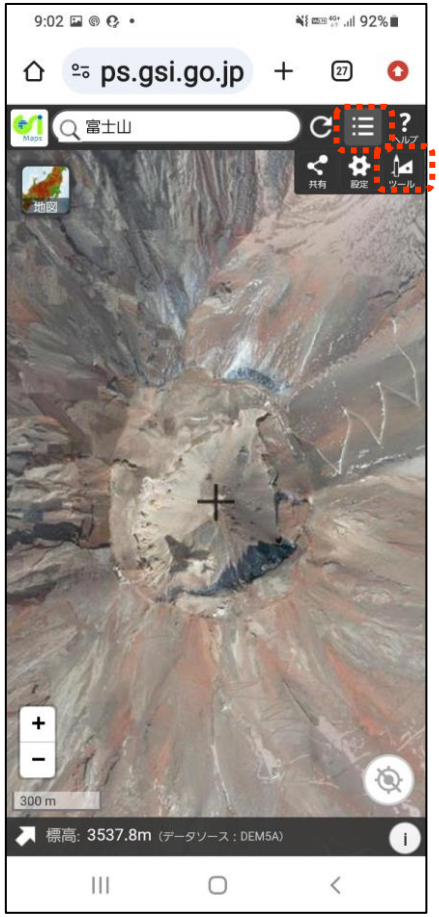





# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

空中写真から3Dモデルを表示してみましょう

5 右上の三本線のボタンを押し、「ツール」を選択します




6 表示される各種のツールの中から「3D」を押します



# 3-F 「ツール」ボタンを使ってみよう

空中写真から3Dモデルを表示してみましょう

❼ 作成する範囲を「大・小・カスタム」から選択します




※ここでは「小」を選択

❽ ページが移動し、富士山が3Dモデルで表示されます



# 3-G 問い合わせ先

問い合わせ窓口一覧のウェブページがあります。
URLは以下のとおりです。

【地理院地図の使い方】
https://maps.gsi.go.jp/help/intro/index.html

【国土地理院　問い合わせ窓口一覧】
https://www.gsi.go.jp/contactTop.html

# 総務省デジタル活用支援推進事業　教材一覧（応用講座）




●マイナンバーカードを健康保険証として利用しよう
・公金受取口座の登録をしよう
●マイナンバーカードを申請しよう
●マイナンバーカードの機能を
スマートフォンに搭載しよう
●マイナポータルを
活用しよう
●スマートフォンで
確定申告（e-tax）を
しよう

●ハザードマップポータルサイトで
様々な災害のリスクを確認しよう

●浸水ナビを使って
水害シミュレーションを
見てみよう

●地理院地図を使って
身近な土地の
情報を知ろう

●オンライン診療を
使ってみよう

●全国版救急受診アプリ
（Q助）で病気やけがの
緊急度を 判定しよう

●生成AIを
使ってみよう

●文字表示電話サービス
（ヨメテル）を使ってみよう

●スマホで年金の情報を
確認しよう（ねんきんネット）

●デジタルリテラシーを身につけて
安心・安全にインターネットを楽しもう